

パートⅡ

学習会

「もっと知ろう手賀沼～といまく環境」

日時 2015年 **8月22日** (土) 10:00～12:00 (開場 9:30)

会場 松戸市五香市民センター ホール

10:00 開会 手賀沼流域フォーラム実行委員会現状報告
手賀沼流域フォーラム松戸実行委員会 中岡丈恵
松戸市からの報告「流域浄化対策と実施状況」 松戸市環境保全課

10:20 基調講演

「手賀沼にやさしい気持ちで付き合うには」

楽しい実験などから排水を知ると、暮らしを考える事に繋がります。
家庭排水の行方と生活の中で出来る事を一諸に考えましょう。

講師 **瀧 和夫**氏 千葉県環境学習アドバイザー講師

工学博士/千葉工業大学名誉教授 研究分野/水環境工学
研究テーマ/湖沼・海域等の滞留水域の特徴、富栄養化湖沼の水質浄化

11:20 質疑応答と交流 (12:00 閉会)

共催 松戸市

後援 松戸市消費者の会・NPO クリエイティブまつど工房

ちば環境再生県民の会・環境教育を進める会・つかいまわし工房

定員 50名 (定員になり次第締め切り)

対象 中学生～一般

申込み・問合せ先 **松戸市環境保全課 環境保全係まで**

TEL 047-366-7337 (平日 8:30～17:00)

手賀沼は昭和 40 年代から洗剤の大きな泡が立ちアオコがカビのように固まって全国ワースト1が 27 年間も継続していました。長年にわたり国、県、市町村が多くの資金を投入して流域下水道の整備や河川浄化対策として様々な活動を繰り返して驚くほどきれいになりました。利根川の水を手賀川に取り入れ、沼の外側を経由して柏市まで太い管が長旅をする北千葉導水事業も大きな役割を果たしました。

しかしきれいになったことで安心していただけ、残念ですが手賀沼は **24 年度からはワースト 2** に戻りました。沼の流域の雑木林や畑が大きな住宅団地にかわり自然の循環が損なわれ、道路からの排水に加え、新たなセシウム被害などもありました。手賀沼はこのように人が汚染しています。沼の気持ちを知ることはできませんが、その原因を学ぶ事ができます。長年手賀沼など湖沼水質の専門家として活動をしている瀧先生が実験を通してお話をしていただけます！！

土曜日・午前中の学習会ですが、お誘い合わせでの参加をお待ちしています。